

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19148-1	特色ある学校づくり事業(小学校費)	室名	教育研究室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款 教育費
	施策の方向	01:信頼と活力あふれる学校づくり	科	項 小学校費
戦略プロジェクト		目	目 教育振興費	

② 目的・概要	対象	亀山市内各小学校
	目的・概要	・各校の豊かな教育資源を有効に活かし、保護者・地域住民・学校が協働して、子どもたち一人ひとりに「生きる力」を育む特色ある教育活動、魅力ある教育実践を進め、学校教育の充実を図る。

				24年度	25年度	26年度	
③ 指標	活動	① 補足	名称 特色ある活動の実施件数 各校の特色を生かした活動を実施した件数	計画値 実績値	633	786	742
				単位	件	件	件
		② 補足	名称 保護者、地域の人材活用人数 学習ボランティア・ゲストティーチャーの人数	計画値 実績値	20	13	373
			単位	人	人	人	
	成果	① 補足	名称 特色ある教育活動における保護者の肯定的評価 アンケート結果	計画値 実績値	80	86	91
				単位	%	%	%

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					・亀山市内の全小学校(11校)が、特色ある学校づくり推進委員会を組織し、地域の特性、地域の人材を活かした教育活動に取り組んだ。			
	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	370	平均給与額×③
		事業費		3,820	3,820	一般職員人件費 ②	370	
		国庫支出金				所要人員 ③	0.05	
		県支出金				臨時職員人件費 ④		
		地方債				受益者負担額 ⑤	0	
		その他				受益者負担率	0.0% ⑤ / ⑥	
		一般財源		3,820	3,820			
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
	総人件費		①	370				
	総コスト		⑥	4,190				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	・保護者や地域の方々にさまざまな形で学習活動や行事等に参画していただいたことで、子どもたちの活動への意欲が高まり、地域への愛着を持たせるとともに、保護者や地域の方々の学校への理解と関心が高まった。また、土曜授業日に外部講師やゲストティーチャーの講演等を通して児童が保護者・地域の参加者とともに学ぶ機会が増え、地域への情報発信の場とすることができた。 ・体験活動などで子どもたちに挑戦の場を与えたことで、子どもたちが主体的・意欲的に活動する姿が増えた。また、学力の定着を図るための取組を進めることで、子どもの読書量が増え、授業理解度が上がるなどの成果が見られた。	総合判定 A 順調に進んだ
	【反省点・課題】	・子どもたちの健やかな成長のため、情報発信をさらに積極的かつ効果的に行うことで、保護者、地域との連携を深め、各校の特色がより反映できるような取組を検討していく必要がある。	
	【改善の方向性】	・子どもたちが主体となった創意工夫ある教育活動を展開していくため、「子どもたちにつけたい力」を明確にし、より一層保護者・地域との連携の充実を図る。	

事業目的の妥当性: 適切

有効性: 適切

最終評価確認者: 教育研究室長 伊達 弘